

技術解説書 第Ⅱ編 正誤表

頁	行	誤	正
10-36	27	魚類・ミジンコ、藻類のうちの1種の長期 NOEC データの有無	魚類・ミジンコのうちの1種の長期 NOEC データの有無
10-36	36	(魚類・ミジンコ、藻類以外の種の NOEC データが1つある場合)	(魚類・ミジンコ以外の種の NOEC データが1つある場合)
11-15	15	$\alpha = (0.000524 \times P_{SAT} + 0.0108 \times S) / V_L$ [1/ min]	$\alpha = 0.000524 \times P_{SAT} + 0.0108 \times S / V_L$ [1/ min]
12-24	5	F ナンバーの境界値は、水素 1～0.81、アセチレン 0.8～0.61、プロパン 0.6～0.41、アンモニア 0.4～0 とする	F ナンバーの境界値は、水素 0.8～0.61、アセチレン 1～0.81、プロパン 0.6～0.41、アンモニア 0.4～0 とする
12-39	6	以上、被害拡大に関する分岐点確率のデフォルト値をまとめて表 1 2.3 - 9 に示す。これらの分岐点確率は、ユーザがコメントを付記したうえで修正可能である。	以上、被害拡大に関する分岐点確率のデフォルト値をまとめて表 1 2.3 - 9 に示す。<以下削除。(修正は不可能。)>
12-73	16	$a = 5 - \ln[LC50 \cdot 30]$ (12.4-79)	$a = 5 - \ln[LC50^n \cdot 30]$ (12.4-79)
12-86	15	$t >$ 最大評価時間	「最遠計算地点距離」 < 「放出時間」 × 「高度 10m での風速」 × 0.5
12-86	16	$0 < t \leq$ 最大評価時間	「最遠計算地点距離」 $\geq$ 「放出時間」 × 「高度 10m での風速」 × 0.5